

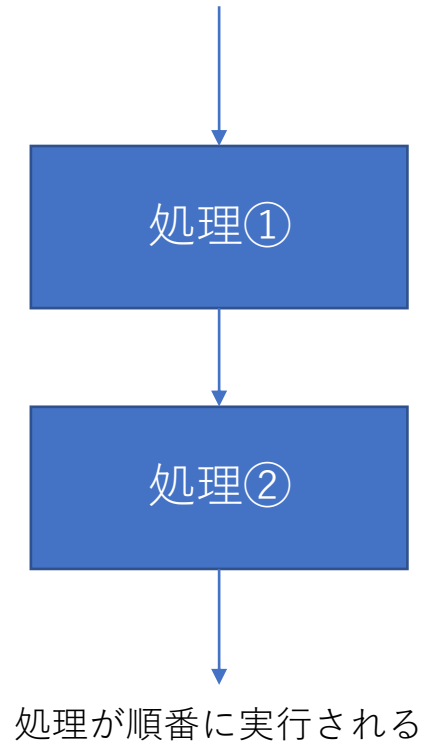


条件分岐（前半）

基本編3日目

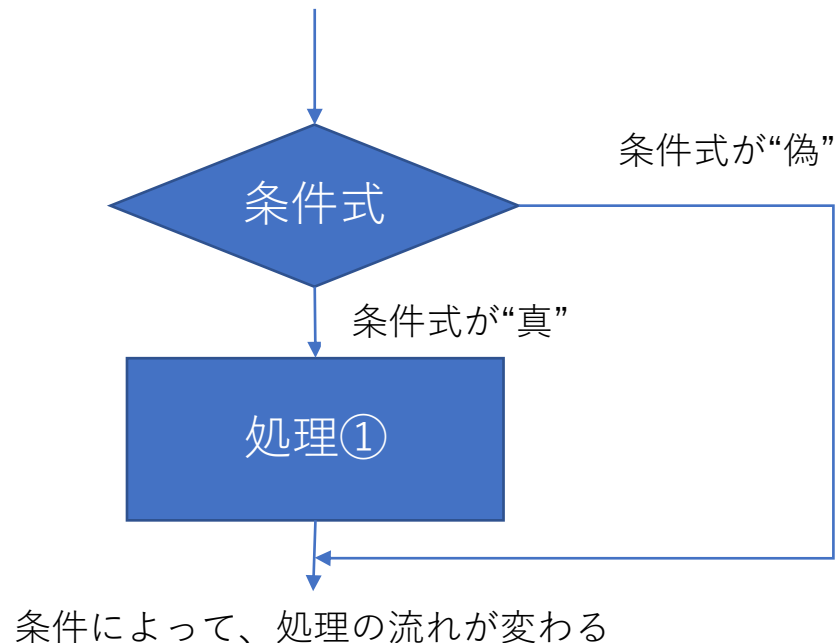
順次処理

- プログラム中に記述された様々な処理を、その順番とおりに実行するだけのものを順次処理と言う



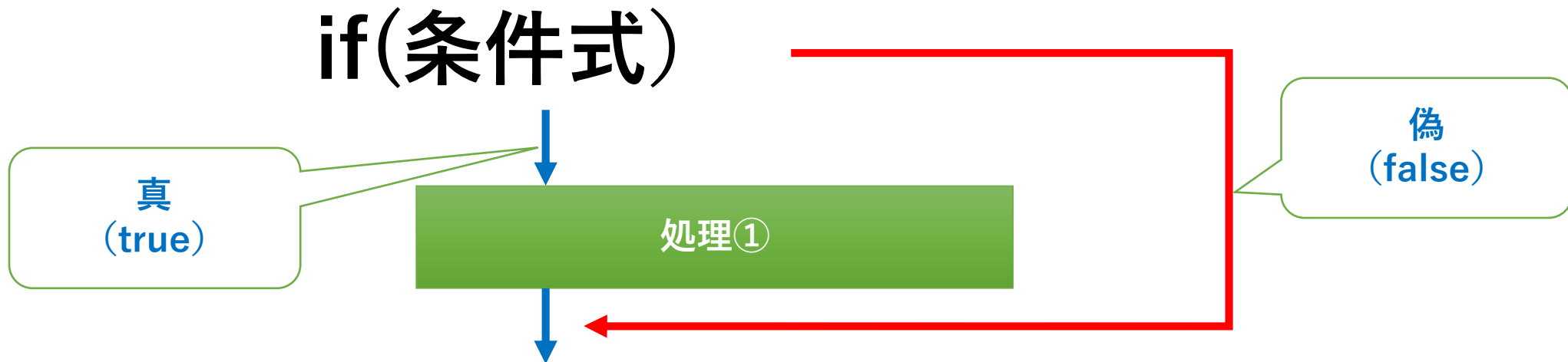
分岐処理

- ある条件で処理の流れが変わる処理を、**分岐処理**（ぶんきしゅり）と言う
- **if(イフ)**と、**switch（スイッチ）** という命令が用意されている



if文

- 「もし○○だったら、△△する」
- 条件が成り立った場合処理①実行



if文のサンプル

Sample301

```
if(a > 0){  
    Console.WriteLine("aは正の数です。");  
}
```

$a > 0$ の時に実行される

条件の例

演算子	意味	使用例
>	より大きい	$a > 0$
>=	以上	$a \geq 0$
<	より小さい	$a < 0$
<=	以下	$a \leq 0$
==	等しい	$a == 0$
!=	等しくない	$a != 0$

if～else文

- 「もし○○だったら、△△する。そうでなければ××する」
- 条件が成り立つ場合のみ、処理 1 が実行される
- 条件が成り立たない場合、処理 2 が実行される

if(条件式)



if文～elseのサンプル

Sample302

```
if(a > 0){  
    Console.WriteLine("aは正の数です。");  
}else{  
    Console.WriteLine("aは正の数ではありません。");  
}
```

$a > 0$ の時に実行される

$a > 0$ 以外の時に実行される

if～else if～else①

- 複数の条件のどれにあてはまるかによってそれぞれ違う処理を行いたい時は、**else if(エルスイフ)**を使う
- if文がなりたたなければ、else ifでさらに条件をしぼれる
- else ifはいくつつけてもかまわない

if～elseif～else②

if(条件式①)

条件式①真
(true)

处理①

else if(条件式②)

处理②

else if(条件式③)

处理③

else

处理④

条件式①偽 (false)
条件式②真 (true)

条件式①偽 (false)
条件式②偽 (false)
条件式③真 (true)

条件式①～③偽 (false)

if文～elseif～elseのサンプル

Sample303

```
if(num == 1){  
    Console.WriteLine("one");  
}else if(num == 2){  
    Console.WriteLine("two");  
}else if(num == 3){  
    Console.WriteLine("three");  
}else{  
    Console.WriteLine("不適切な値です。");  
}
```

numが1の時実行

numが2の時実行

numが3の時実行

numが1,2,3以外の時実行